

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	島根県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	特色ある島根の歴史文化を活かした観光振興・地域活性化事業		【計画の改善時期】 平成 30 年度
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
島根県が策定した「島根総合発展計画第3次実施計画」（平成28年3月策定、期間：平成28～31年度）を踏まえ、下記の取り組みを実施する。 この事業は、第1次（平成20～23年度）及び第2次（平成24～26年度）実施計画期間中、平成22～25年度の3年間にわたり実施してきた「神々の国しまね」プロジェクトの取り組みを継続し、さらに発展させるものであり、本県の豊かな自然・歴史・文化が県民共有の財産であるという意識を高め、これらの地域資源を活かした県民参加による文化遺産を活かした地域活性化を行っていくための体制の確立を目指す。さらに、文化遺産を活用した観光振興に寄与し、交流人口の拡大を目指す。 1. 島根県立八雲立つ風土記の丘活用推進事業（平成29年度～平成33年度予定） 県内でも有数の史跡等の文化遺産が集中する八雲立つ風土記の丘（松江市大庭町・大草町・竹矢町周辺一帯）における、ボランティアガイド育成事業や普及啓発事業を実施する。 2. 島根県ヘリテージマネージャー育成事業（平成29年度～平成33年度予定） 地域の文化遺産の保存・活用に関する専門家（ヘリテージマネージャー）を育成するための各種講習会を実施し、育成されたヘリテージマネージャーを中心として文化財の保存・活用に係る事業展開を実施する。 ※「島根県総合発展計画第3次実施計画（該当部分の抜粋）」は別添のとおり			
6 実施体制			
本事業については、島根県教育庁文化財課が事業の全体調整及び各補助事業における文化財の取扱い等に関する指導・調整を行う。 また、補助事業は各事業を次の団体がそれぞれ実施する。 1. 島根県立八雲立つ風土記の丘活用推進事業 公益財団法人 しまね文化振興財団 2. 島根県ヘリテージマネージャー育成事業 一般社団法人 島根県建築士会			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 13,845 千円	平成30年度申請額： 2,102 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
ボランティアガイドやヘリテージマネージャーの人材育成事業により、行政と民間団体による連携・協力体制が構築され、文化遺産の情報発信及び保存活用がさらに推進することが期待される。 また、これにより「島根県総合発展計画第3次実施計画」で平成31年度目標（34,000千人）としている県内外からの観光客の増加に寄与することが期待される。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：		予定していない	
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
現段階では予定していない			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	島根県教育庁文化財課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流				
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 1 :	観光動態調査の観光入込客延べ数のうち歴史・文化分野の合計	関連事業:	島根県立八雲立つ風土記の丘活用推進事業 島根県ヘリテージマネージャー育成事業		
目標値 1 :	【現状値】 平成 27 年度 15,329,614 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 15,911,000 人				
設定根拠 1 :	県総合発展計画第3次実施計画の観光入込客年間延べ数の平成31年度目標値から算出した毎年度伸率1.006倍で設定 (※数値は、年度ではなく、暦年で設定)				
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
15,306,013 人	人	人	人	人	人
-4%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：島根県立八雲立つ風土記の丘活用推進事業		実施団体：公益財団法人しまね文化振興財団			
事業区分：人材育成		事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：		風土記の丘の展示資料館及び風土記の丘周辺の多くの史跡、古墳を訪ねてくる来訪者に対するガイドを養成するボランティアガイド養成講座を開講する。全15講座からなるカリキュラムで、内容は展示・史跡研修と体験学習研修からなる。			
評価指標区分：		・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：		ボランティアガイド（出雲國まほろばガイドの会）の育成講座修了者の後年度活動者数			
目標値：		【現状値】 平成 28 年度 10 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 35 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
5 人	人	人	人	人	人
-20%					
事業②：島根県立八雲立つ風土記の丘活用推進事業		実施団体：公益財団法人しまね文化振興財団			
事業区分：普及啓発		事業期間：平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：		八雲立つ風土記の丘展示学習館が所在する松江市大草町自治会、ボランティアガイド等と連携して「国府まつり」を実施する。具体的には、見学会やワークショップなどを行う。			
評価指標区分：		・その他（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：		国府まつりに訪れる人数			
目標値：		【現状値】 平成 29 年度 200 人 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 300 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
200 人	人	人	人	人	人
0%					
事業③：島根県ヘリテージマネージャー育成事業		実施団体：一般社団法人島根県建築士会			
事業区分：人材育成		事業期間：平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：		平成29年度は県内全域での人材確保のため、主会場を益田市として、新規受講者を主対象とした年間60時間・延べ14日程度の講習会及び実地研修などを開催 平成30年度以降は、未修了者への補講、ヘリテージマネージャー（修了者）のスキルアップなどを目的として、1年を通して30時間・5日程度、文化財や建築修繕の専門家の他、古文書の専門家、宮大工などの講師を招き、実務に則した講習会及び実地研修などを実施			
評価指標区分：		・ヘリテージマネージャー育成講座修了者によるヘリテージ活動件数（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：		年間で歴史的建造物の調査及び報告業務に関わったヘリテージマネージャーの人数			
目標値：		【現状値】 平成 28 年度 16 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 30 人			
進捗状況：		各年度、状況値、目標に対する達成率			
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
18 人	人	人	人	人	人
14%					